



春里中学校

学校だより 令和6年度 10月号

TEL 048-683-3458

FAX 048-683-8979

学校教育目標

自ら学ぶ生徒
思いやりのある生徒
健やかな生徒

合唱コンクールに思う

校長 小倉 弘一

10月25日(金)、体育館に全校生徒が集い、保護者の皆様に見守られながら、合唱コンクールを実施しました。会場の収容人数の関係で、保護者の皆様には学年ごとの入れ替え制とさせていただきます。

6月に各クラスの曲目や、指揮者と伴奏者、実行委員を決め、音楽科の授業で練習を重ね、10月7日(月)からは放課後に各クラスで合唱練習を繰り返して歌声を磨いてまいりました。

本番の歌声は、どのクラスも完成度が高く、会場の全ての観客を魅了しました。

閉会式の成績発表を聞いた後、生徒たちは男子も女子も、そこかしこで涙する姿がありました。その涙は、どれも「本物の涙(嬉し涙や悔し涙)」でした。

ここ数十年にわたり、学校教育を取り巻く社会情勢の変化に伴い、授業時数の確保等のため、年々学校行事を中心とする特別活動の縮小が加速してきました。特別活動は、短時間で効率的に実施するように迫られてきました。そのため、一つの取組に精魂込めて生徒の情操を高めることができず、淋しく感じてきました。

しかし、本校では今回の合唱コンクールを含め、体育祭や部活動など多くの場面で、生徒が流す「本物の涙」に触れる機会があります。

ひとえに、生徒の意欲的な努力と、保護者の皆様の御理解のお陰です。本校教職員も生徒と一緒に行事に打ち込み、教員冥利に尽きるひと時を過ごすことができました。今回の合唱コンクールで私は改めて本校の生徒たちを心から誇りに感じました。



全員合唱による「夢の世界を」

本校の学校ホームページの「今週の1枚」のコーナーにて、本校生徒の学校教育活動の様子を写真入りで紹介しています。おおむね一週間に一回程度のペースで更新しています。是非ご覧ください。

